

横山幸次

区政報告
ニュース

409

2010年12月26日
発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

来年度保育園第一次申し込み状況 町屋地域が0歳で区内一の倍率に...



町屋保育園(上)
尾久隣保育園(右)

区の責任で待機児童の解消を町屋地域は、独自の対策が必要

12月3日～10日に行われた保育園の第一次申し込みについて、現在の状況をお知らせします。ただし、年度途中の申し込み、これから申し込みされる方もありますのであくまでも参考の数字です。

今回の特徴は、南千住や日暮里とともに町屋地域で枠外にはみ出す割合が増えたことです(下表参照)。

特に、0歳児は、1.5倍の希望状況で、このままだと働くことをあきらめざるを得ない方も生まれかねません。区は、認証保育所や

町屋地域の保育園

年齢	町屋		上智		原		尾久隣		合計		倍率
	枠	希望	枠	希望	枠	希望	枠	希望	枠	希望	
0歳	-	-	15	25	6	10	15	19	36	54	150%
1歳	10	15	20	21	11	4	12	16	53	56	106%
2歳	8	9	9	11	5	3	11	14	33	37	112%
3歳	5	6	0	4	1	1	4	3	10	14	140%
4歳	3	0	0	0	0	0	0	1	3	1	
5歳	1	0	0	1	3	0	1	0	5	1	
合計	27	30	44	62	26	18	43	53	140	163	116%

他地域の保育園と総計(町屋地域含む)

年齢	南千住		荒川		東尾久		西尾久		日暮里		総計		倍率
	枠	希望	枠	希望	枠	希望	枠	希望	枠	希望	枠	希望	
0歳	83	87	44	44	15	5	32	20	36	53	246	263	107%
1歳	65	92	55	46	29	28	44	28	35	50	281	300	107%
2歳	39	53	23	23	9	13	19	12	11	24	134	162	121%
3歳	25	25	16	12	14	6	14	6	19	17	98	80	
4歳	16	10	2	2	3	1	5	2	2	1	31	17	
5歳	11	2	4	0	7	0	9	0	13	1	49	4	
合計	239	269	144	127	77	53	123	68	116	146	839	826	98%

(倍率で斜線のところは定員枠以内の希望)

保育ママなどで対応するようですが、経済的負担の大きさはや保育環境など差があることは否めません。やはり区の責任で計画的に認可保育園を整備することが必要です。「将来子どもが減

るから」と認可保育園増設を躊躇することは、結局少子化対策に背を向けることにつながります。同時に、来年4月に、一人の待機児童もつくらぬ緊急対策を区に求めたいと思います。



裏面 町屋地域内で行われている区の施設建設など

定例法律相談

来年1月は
11日(火)です
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。生活相談は、随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

「あらかわの伝統技術展」に出かけてきました

31回をむかえた今年の「あらかわの伝統技術展」に出かけてきました。今回、目に付いたのが、展示ブースに「継承者育成」のシール(左中写真)が貼ってあることです。これは、私どもも要求して実現した区の「伝統工芸技術継承者育成支援事業」を使って継承者育成を行っているところ、で意外と目につきました。何人かの伝統工芸士の方と話しましたが、「この仕事では生活が出来ない」という

声が少なくありません。商品としての良さなどもっと知ってもらうための宣伝や販路拡大などへの支援、区内に「常設実演展示、販売所」など設置することなども大きな課題だとあらためて感じました。

横山幸次



荒川伝統技術展の会場(下は町屋関係)

区の公共工事…町屋地域の状況 「福祉のまちづくり」などから見た課題は



町屋6丁目の重度障害者支援施設用地

現在、区の施設建設が様々な行われていますが、町屋地域では、公園も含めて5カ所、7施設が現在進行中です。新しく出来る施設とその事業をまちづくりにどう位置づけるかが課題です。施設建設と前後して本格的な「福祉のまちづくり」への取り組みが求められます。



町屋7丁目の特別養護老人ホームと都市公園の用地

特養ホーム、障害者施設など周辺の歩道整備や段差解消を

6丁目から7丁目にかけての道路は、歩道が整備されず、電信柱も道路にはみ出して車いすなどの移動が困難な場所が数多くあります。福祉施設の建設と合わせてコミバス導入も含め周辺のバリアフリー整備計画を同時進行させるべきです。



町屋4丁目のポケットパーク用地

多くの子どもが集まる現在の児童館機能はどうなる

現在の町屋ひろば館は、区内でも多くの児童生徒が集まる施設として親しまれています。ここを巣立った子どもたちが、高校や大学、社会人になってもボランティアで協力したり指導員との交流も続いています。ふれあい館になって民間委託になる予定ですが、これまでの蓄積や専門性が無くなるのが心配です。



ほぼ完成した町屋3丁目の障害者福祉作業所。今後地域で障害者がともに共生できるまちづくりの第一歩に...



建設がはじまった町屋1丁目のふれあい館(上)と道路工事事務所用地(下)

一緒に福祉のまちづくり、コミュニティバスを区民アンケートで、多くのみなさんから「コミュニティバスを通して」の声が多数寄せられています。ぜひご意見をお寄せ下さい。



新しく横山事務所のメールアドレスを開設しました。
メール: yoko1951@aol.jp

道路工事事務所は直営体制を残すべき

町屋1丁目のふれあい館の側に道路工事、公園事務所が作られます。区は、民間委託にする計画です。いま道路パトロールや区民から連絡があると夜間含めて直ぐ補修工事を行い喜ばれています。民間だけに任せて、いまのサービスが維持できるでしょうか。区民本位の検討が必要です。

